

赤いジャガイモを使った コロッケの試作販売

所沢市蔬菜研究会の有志4名が所沢市の特産農産物を創ろうとジャガイモの新品種（ノーザンルビー）の栽培を始めました。このジャガイモは、一見、さつまいもと見間違えるほど赤い皮をしていて、中まで薄ピンク色をしたこれまでにない品種です。これを原料として埼玉県肉商組合所沢支部の役員がコロッケを試作したところ、薄ピンク色をした珍しいコロッケであり、試食した方々から見た目も美しく、また、祝事にも使えるのではと多くの共感を呼んでいます。

既に、学校給食でも利用されており、生産者も今後の栽培拡大に意欲を燃やしています。



サツマイモ「紅赤」を使った 無加水焼酎発売

三芳町上富地区で生産されたさつまいも「紅赤」を原料とした本格いも焼酎「富の紅赤」（アルコール度数：26.8度）が、川越酒販協同組合加盟の酒小売店から発売されて約3年が経過しました。

今回、これまでは販売促進用（非売品）として限定的に提供し、試飲者から高い評価を得ていた蔵出し酒を、数量限定（1,000本）で販売する事になりました。発売日は、両商品とも10月1日（木）で、無加水仕様は720ml（4合瓶）で2,500円、従来品は1,800円（容量同じ）となっています。



お知らせ

第63回全国茶品評会褒賞授与式（10月24日）で農林水産大臣賞を受賞

普通煎茶10kgの部

入間茶研究会 中島 克典さん
入間茶研究会 比留間嘉章さん

普通煎茶4kgの部

入間茶研究会 宮岡 誠さん

平成21年度関東ブロック農村青少年クラブプロジェクト実績発表会（7月23日）で優秀賞を受賞

意見発表の部

入間市 貫井香織さん（茶・椎茸栽培）
なお、貫井さんは平成22年2月に開催される全国大会で関東ブロック代表として発表することになりました。

住宅地などにおける 農薬の使用について

農薬は、農産物などの病虫害防除において有効な手段であり、適切に使用すれば安全な資材です。

しかし、学校や保育所、住宅地及びその周辺の農地の管理にあたっては、農薬の飛散を原因とする住民や子ども等への健康被害が生じないようにできるだけ農薬を使用しない管理を心がけましょう。

また、やむを得ず農薬を使用する場合には、「最大限の配慮と細心の注意」をお願いします。

川越農林振興センターだより第15号

平成21年11月発行

製作 埼玉県川越農林振興センター

問い合わせ 管理部管理担当

電話 049-242-1808

FAX 049-243-7233